



かすかな顕在

浅野
絵理

2026

3/8 Sun.
-28 Sat.

12:00-19:00 月曜・火曜休廊

愛知県立芸術大学サテライトギャラリー SA・KURA

かすかな 顕在

浅野 絵理

2026 年

3 月 8 日 (日) - 3 月 28 日 (土)

12:00-19:00 月曜・火曜休廊

浅野絵理「かすかな顕在」

現存する製作年が明らかな最古の印刷物である百万塔陀羅尼。木版画は折りから始まる。

『漁夫』は創作版画の起点となり、作者山本鼎は刀画とした。

腐蝕銅版画を手にする私には木版画に憧憬がある。

木版画のイメージはどこに起因し、宿り、移り、映りゆくのか

薄墨の微細な粒子は刀によって彫り込まれた板目の凹凸に沿って淀み、和紙に含まれる水分を辿り表層と繊維のあわいへと居所をもとめ、刹那の時を纏い、定着し内包される。反復の連鎖によって刻まれた刀の記憶は和紙に残響のレリーフとして留まり、浅野の消息となって木版画を形作ってゆく。

湖水の闇底にある起伏 / 煌めく水面に映る風影、あざやかな構図

木版画と共にホワイトキューブに宿される鉛筆粉の粒子による点と線、紙に刃で施された無数の点の隆起によって立ち現れる陰と影が、一つの事として、かすかな顕在を観る者に語り、あるいは、黙することで、泡沫の、歓喜の詩となる

腐蝕銅版画家 井出創太郎

浅野 絵理

- 2014 年 愛知県立芸術大学大学院 美術研究科 博士前期課程 油画・版画領域 修了
- 2021 年 現代美術の作法 2021 (極小美術館 / 岐阜)
- 2021 年 篠田守男と極小美術館の作家たち (アートスペース羅針盤 / 東京)
- 2022 年 浅野絵理 個展 (極小美術館 / 岐阜)
- 2024 年 浅野絵理 個展「穏やかに連なる」(フランス料理レストラン オー・エ・セル / 岐阜)
- 2024 年 浅野絵理 個展「穏やかに連なる」(Atelier+Artgallery Lucca445/ 岐阜)



SAKURA
AUA GALLERY



愛知県立芸術大学サテライトギャラリー S A K U R A

名古屋市中区東桜 1-9-19 成田栄ビル地下 1 階

TEL 052-212-9316

<https://aua-sakura.com>

地下鉄東山線栄駅徒歩 6 分

地下鉄桜通線・名城線久屋大通駅徒歩 7 分

主 催 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114

お問合せ 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

TEL 0561-76-2873 (平日 9:00 ~ 17:30)

<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

愛知県立芸術大学